

# 福生災害ボランティアチェーンソー隊活動記録 No.17 (2021.7.10活動)

**FDCAT**  
福生災害ボランティアチェーンソー隊



今回の  
作業内容



薪の配布と新割り体験

今回は、前日までの雨天の天気予報が大きく変わり、一転して強い日差しと高温多湿のため、作業にはかなり厳しい環境でした。伐木と草刈りなどの作業をしましたが、一年前にはニセアカシヤが密集している中での作業でしたので、日陰もあり案外涼しかったのです。一年近い作業の結果、日陰が少なくなりましたので、作業そのものが暑い中での作業となりました。

鉄橋に近いニセアカシヤを伐木するために、はしごを利用して木に上り、樹木にロープを縛り、仲間がチルホールを引きながらチェーンソーで伐木するという、安全な方法で伐木しました。また、今回は私たちの活動の理解者を増やす取組みの一つとして、日常の活動に母と子の合計6人が参加し、伐木したニセアカシヤを利用してコースターを作成しました。

チェーンソー隊のメンバー全員が熱中症の危険が生じたので、鉄橋下の日陰で休息するという時間を作り、なんとか無事に作業を終りました。

そして、今まで伐木した木や玉切りにしたものを配布する用意もしました。翌日には、福生市社会福祉協議会の駐車場を利用して、伐木した樹木を無償配布いたしました。

今回用意した樹木は全て配布し、多くの方が希望していることが判明しました。次回の配布予定は9月5日です。



2021.7.10

